

## 麻酔科術前検査について

### 1. 検査項目

全身状態が安定した定期手術症例では、原則 **1ヶ月以内**であれば可

(ア) 血液・生化学検査

<スクリーニング検査>には Alb 含まれていないので注意  
術前スクリーニング、初診スクリーニング検査を選択

(イ) 凝固系検査 (PT/APTT)

抗凝固薬中止後の症例では値の正常化が必要

(ウ) 尿定性検査

(エ) 胸部単純レントゲン撮影

(オ) 心電図

(カ) 肺機能検査

(キ) 出血時間が必要な症例：主治医または麻酔科医が必要と判断した症例

### 2. 注意事項

1) 抗生剤アレルギーの既往の有無について

抗生剤アレルギーの既往の有無のみ麻酔科依頼画面に記入  
皮内テストは原則不要

2) 心エコー (検査室)：85歳以上の症例は必須

3) 肝酵素上昇：原因検索、傾向把握のための複数回検査が必要

4) T. Bil 上昇：原因検索、D. Bil が必要

5) 糖尿病 (疑いも含む)：一日尿糖、HbA<sub>1c</sub> が必要

6) BUN、Cre 上昇：Ccr が必要

7) 循環器系異常 (ST-T異常、左脚ブロック、胸痛などのエピソード)：

循環器コンサルト、必要時はダブルマスターなどの負荷心電図 (無理なら心エコー)  
異常があれば冠動脈CTやCAGも考慮

8) %FEV<sub>1.0</sub> が70%以下かつFEV<sub>1.0</sub>が1500ml以下：動脈血ガス分析が必要

9) 肺機能検査が施行不能な症例：動脈血ガス分析が必要

10) 感染症検査：有効期限は2ヶ月

11) その他異常や問題がある場合：麻酔科上級医、各専門医にコンサルト

(2012. 3. 15 改訂)